

# 2014年度自己点検・評価報告書(シート)

## 【目標の進捗状況(達成度)評価・報告】(最終年度)

### 《大学》

担当(記述)部局は、 ☆印の箇所を記入してください。

### I. 評価項目・要素と担当部局

本報告書(シート)の自己点検・評価項目・要素と担当部局は次のとおりである。

|      |  |
|------|--|
| 対象部局 | 社会学研究科   |
| 大項目  | 7 国際交流 (研究科)   |
| 中項目  |  |
| 小項目  | 7.0.1 国際交流(国内外における教育研究交流)についての方針を明示しているか。                              |
| 要素   | (KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性                                      |
| 小項目  | 7.0.2 国際交流(国内外における教育研究交流)を適切に行っているか。                                   |
| 要素   | (KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性<br>(KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況(院) |

### II. 目標の進捗状況(達成度)評価と報告【2014.4.30現在】

#### 《進捗状況(達成度)評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況(達成度)の自己評価を行っている。進捗状況(達成度)評価は、目標の2014年4月30日現在における進捗状況(達成度)の評価(2013年度1年間の活動評価ではなく、2014年4月30日現在で目標がどこまで進んだかの評価)であり、A、B、C、Dの4段階で行ったものである。A、B、C、D評価の基準は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。  
 B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。  
 C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。  
 D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

| 2009年度に設定した「目標」         | 左記目標の「指標」                                | 進捗状況(達成度)評価 |      |      |      |      |
|-------------------------|--|-------------|------|------|------|------|
|                         |  | 2009        | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
| 1. 国際的研究交流方針の明示         | →国際交流方針のホームページ、広報誌での明示の有無、英語版ホームページ開設の有無 | C           | C    | C    | C    | B    |
| 2. 他研究所合同による海外との学术交流の促進 | →派遣および受入学生の有無                            | C           | C    | C    | C    | B    |
| 3. 海外拠点校での教育支援活動の実施     | →実施プログラム数(セメスターに1回)                      | B           | B    | B    | B    | B    |
| 4. 国際交流における学内他部局との連携の推進 | 国際交流における学内他部局との連携機関の設置の有無及びその結果としての受入学生数 | D           | C    | C    | C    | B    |

☆

| 2010年度以降に設定した「目標」 | 左記目標の「指標」 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
|-------------------|-----------|------|------|------|------|------|
|                   | →         |      |      |      |      |      |
|                   | →         |      |      |      |      |      |

#### 《進捗状況(達成度)報告》 担当(記述)部局は「指標」に基づいた報告をしてください。

上記で自己評価した目標の進捗状況(達成度)について、次のとおり説明・報告する。

|     |   |  |   |
|-----|---|--|---|
| 目標1 | B | Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか<br>『関西学院大学 大学院案内』の社会学研究科の項において、外国語による論文執筆や外国語によるプレゼンテーションのための教育プログラムについて示した。また、社会学研究科の概要を英文でホームページに掲載した。 | ☆ |
|     |   | Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か<br>大学院生による海外(オーストラリア)での研究発表が実現した。また、外国人留学生の入学者数が増加した。  | ☆ |
|     |   | Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か<br>ホームページ上での英文による情報発信を継続するとともに、ISA(世界社会学会議横浜大会2014年7月)においても英語による研究科情報の広報を実施する。   | ☆ |
|     |   | その他  | ☆ |

|     |   |  |   |
|-----|---|--|---|
| 目標2 | B | Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか<br>先端社会研究所と連携し、大学院生を海外での研究発表(オーストラリア国立大学のJapanese Studies Graduate Summer Schoolにおいて開催されるAsia Pacific Weekというセミナー)へ派遣した。 | ☆ |
|     |   | Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か<br>大学院生による海外での研究発表の機会が増加した。  | ☆ |
|     |   | Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か<br>先端社会研究所との連携を継続するとともに、大学院生の派遣人数の増加をめざす。  | ☆ |
|     |   | その他  | ☆ |
|     |   |  | ☆ |
| 目標3 | B | Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか<br>院生が海外(上記、オーストラリア国立大学のセミナー等)で英語による発表を行なえるようにするためのプログラムを設け、教育支援活動の一環とした。  | ☆ |
|     |   | Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か<br>大学院生の発表者がオーストラリアに赴き、英語による研究発表を行ない、研究交流の面でも大きな成果があった。  | ☆ |
|     |   | Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か<br>上記のプログラムの点検、充実をはかり、院生の海外発表を促進する。  | ☆ |
|     |   | その他  | ☆ |
|     |   |  | ☆ |
| 目標4 | B | Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか<br>国際教育・協力課と連携をとって入試広報を行なった。特別学生(外国人留学生)入試の実施などをおして、留学生の入学者増をめざした。   | ☆ |
|     |   | Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か<br>2014年4月には外国人留学生4名を受け入れ、在籍する外国人留学生の数は計8名(前年度比2名増)となっている。   | ☆ |
|     |   | Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か<br>国際教育・協力課との連携をさらに深め、留学生の入学のさらなる増加につとめる。  | ☆ |
|     |   | その他  | ☆ |
|     |   |  | ☆ |
| 備考  |   |  | ☆ |

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

| 【社会学研究科】              |                    |              | 単位 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 備考                  |  |
|-----------------------|--------------------|--------------|----|------|------|------|------|------|------|---------------------|--|
| 指標1                   | 国際交流協定締結機関数        |              | 機関 | —    | —    | —    | —    | —    | —    |                     |  |
| 指標2                   | 国際交流協定締結国数         |              | 国  | —    | —    | —    | —    | —    | —    |                     |  |
| 指標3                   | 海外からの受け入れ学生数       | 国数           | 国  | —    | —    | —    | —    | —    | —    | 累計数                 |  |
|                       |                    | 外国人留学生       | 正規 | 人    | 6    | 5    | 2    | 4    | 6    | 8                   | ・※5/1現在(学校基本調査)<br>・正規とは学位取得目的<br>・特別学生を含む |
|                       |                    |              | 交換 | 人    | 0    | 0    | 0    | —    | —    | —                   | ・累計数<br>・交換は正規以外とする。<br>・大学院短期留学を含む        |
|                       |                    | 外国人留学生在籍学生比率 | 正規 | %    | 21.0 | 17.0 | 7.4  | 12.1 | 15.8 | 23.5                | 外国人留学生÷在籍学生数                               |
|                       |                    |              | 交換 | %    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0                 |  |
| その他<br>(セミナー等による受け入れ) | 人                  | —            | —  | —    | —    | —    | —    | —    |      |                     |  |
| 指標4                   | 海外への派遣学生数          | 国数           | 国  | —    | —    | —    | —    | —    | —    | 累計数                 |  |
|                       |                    | 人数           | 長期 | 人    | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0                   | ・累計数<br>・1学期以上を「長期」                        |
|                       |                    |              | 短期 | 人    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0                   | ・累計数<br>・1学期未満を「短期」                        |
|                       |                    | 在籍学生比率       | 長期 | %    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 2.6  | 0.0  | 0.0                 | 海外へ派遣した学生数÷在籍学生数                           |
|                       |                    |              | 短期 | %    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0                 |  |
| 指標5                   | 海外からの受け入れ教員数       |              |    |      |      |      |      |      |      | ・累計数<br>・1年間以上を「長期」 |  |
| 指標6                   | 海外への派遣教員数          | 長期           | 人  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | ・累計数<br>・1年間以上を「長期」 |  |
|                       |                    | 短期           | 人  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | ・累計数<br>・1年間未満を「短期」 |  |
| 指標7                   | 国連ボランティア(UNV)の参加者数 |              | 人  | —    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | ・累計数<br>・春・秋の合計     |  |

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。)